



広報うらにし 5月号



第 148 号
2015 5月 1日
発行：浦西自治会
編集：自治会広報部

・転入者歓迎会（E棟）

4月、18班に転入者が2軒ありました。一軒はIV棟からで、自治会内の移動です。もう一軒は、新婚さんで、嬉しいことに自治会で生まれ育った新郎が嫁を連れて引っ越してきたのです。勿論、ご両親の家（実家）は自治会内（F棟）です。聞くと、育ったこの地域は最高だと熱く語る。また、新婦が何と、ポーランド人というから驚きだ。4月上旬に結婚したばかりで、新婦のご両親・親族も式に出席するため、大挙して沖縄を訪れた。沖縄の国際化に貢献している青年に感謝した次第です。早速、班で歓迎会を開催しました。班の参加者は久しぶりの「歓迎会・交流」に沸きました。公民館でのこの種の会合は大歓迎です。



【宜野座】

・定期総会 4月 26日（日）出席者 63名 全議案承認される *副会長現行 2名→1名体制に変更

過去にない多数の参加で議長・高良茂光氏（F45）が選任され、議案が審議され、全議案が可決承認されました。会員からは積極的な意見、要望が出され活発な総会になりました。特に、関心が高く質問が集中したのが、駐車場の貸出状況、保育所建設問題でした。駐車利用台数は37台で全て自治会員の利用、保育所建設は夏ごろとの情報があるとのことでした。保育所に関しては、交通渋滞などで近隣住民に迷惑をかけないように関係当局に継続して要請することが確認されました。総会終了後は懇親会が行われ、第二総会の様相で活発な意見が交わされました。また、寿Jr.の話題で、十数名が賛同し、酔った勢いで会員登録をして会費を納めていました。



・寿ジュニア（寿Jr.）結成 前期高齢者・集まれ～

当自治会の高齢化は、年を追うごとに進んでいきます。定年を迎えて間もない若年高齢者（還暦から古希までの年齢層）を中心に活動する、寿Jr.を結成致します。「年寄・高齢者」の呼称に抵抗がある方々で組織して、ゴルフ、ボーリング、史跡めぐり、教養講座などを通して心身ともに健康長寿を目指します。まだまだ、健全な知力・体力を維持すべく、地域の仲間と一緒に楽しいひと時を過ごしませんか？案内要綱チラシを配布致しますので、ぜひご高覧のうえで、加入頂ければ幸いです。内容は以下の通りです。

1. 寿Jr.代表 宮城文四郎（D2）
2. 世話役：仲原勇（F58） 中村美恵子（F38）
3. 年会費：2,500円
4. 活動：毎月（第3月曜日）・パークゴルフ 他

・役員紹介

宜しくお願いします！
 会長 宜野座 富夫
 副会長 小禄 隆
 書記・会計 喜納 千枝子
 監査役 福嶺 勝公
 大城 孝
 AH棟 亀川 博薰
 E棟 濱川 正志
 F棟 大浦 敏男
 ■評議委員（変更のみ紹介）



AH棟 亀川 博薰
 E棟 濱川 正志
 F棟 大浦 敏男
 ■機関長
 体育部長 平 良 修
 文化部長 岸 本 修一
 環境整備 平 田 清喜
 編集員長 宜野座 富夫
 ■関係団体
 寿クラブ会長 平良 保文
 子供育成会長 比嘉 憲和
 青年会会长 川上 鷹山
 ふれあいサロン代表 諸見 敏子

行政区住民登録人口（2月末）

世帯数 669 総人口 1808
 自治会加入 406 加入率 61%

定期清掃（第3日曜日） リサイクル活動（同上）

////// 5月行事 ///////////////
 8日（金） ふれあいサロン開級式
 13日（木） 浦西中・朝会対面式
 17日（日） 浦添クリーンデー
 18日（月） 寿Jr.パークゴルフ
 24日（日） 評議員会
 31日（日） 狂犬病予防接種



・市民憲章実践者表彰 23日（木） 平田清喜さん（F36）

自治会初の快挙 おめでとう



平田さんは自治会内の環境美化のリーダー、美らまち通り隊の隊長として活動してきました。日頃は単独でコツコツと浦西一号線の花壇に花の植付け、肥料管理など精力的に実施しています。地域にとって無くてはならない存在で、表彰は自治会の誇り、喜びです。

・鯉のぼり掲揚 4月 19日（日）

子供たちが屋根より高い「こいのぼり」を公民館屋上に掲揚しました。大きな「こいのぼり」がゆったりと気持ちよく泳いでいます。



・青年会表彰 4月 20日（月）

浦添市青少年健全育成市民会議より表彰されました。日頃の活動が高く評価され表彰されました。自治会においては夏祭り、旧盆の道ジュニーで地域に活力を与え、活動を通して青少年の健全育成も行っています。また、浦西中学校でも運動会に向けたエイサーの指導も行っています。40自治会で青年会がある自治会は一桁です。我が自治会の活力源です。



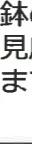
・会員名簿の回収状況

2月に会員名簿の作成のため全会員を対象に、班長を介して個人情報の提供をお願いしました。その際、未回収の方々につきまして、自治会役員で再度回収に伺うことと致しますので、ご理解、ご協力よろしお願い致します。



・あじさい公園に「あじさい」

鬱陶しい「梅雨入り」間近となっていました。あじさい公園に、白、青、紫または赤色の萼（がく）が大きく発達した装飾花をもつ「ガクアジサイ」が咲き誇っています。公民館広場の隅で管理された物を移動しました。16の大型鉢の「あじさい」は見応えあります。まず、ご覧下さい！



・『ネパール便り 世界の秘境・ヒマール～』 E-53 坂本氏

カナ カヨバヨ（カナ：食事 力ヨ：食べる バヨ：動詞の過去形） 食事しましたか？（朝の挨拶言葉です）

4月4日から11日まで休暇を取り、グルン族の住むTangting村に行きました。以前にも紹介しましたが、私の住んでいる大家さんはグルン族出身です。グルン族はチベット・ビルマ語族でモンゴロイド人種系が源で日本人と容姿がよく似ています。標高2,000mの山で生活し、トウモロコシやシコクビ工を栽培しています。

今回訪問した村へは、首都のカトマンズから西へバスで7時間移動しネパールの観光地・ポカラに着きます。そこから再び中型バスで北のヒマラヤ山脈の麓へ2時間移動し、下車して徒步で村へ向かいます。徒步で1時間すると水田の棚田が見えてきました。かなりの山を切り開いてでの棚田です。水田の横には納屋があり、田植えの時期には自宅に戻らないでそこで生活することでした。村には徒步4時間かかります（写真1）。村へは徒步しかなく、険しい崖道や山道を歩かなければなりません（ネパールに来て歩くことに慣れてきました）。何故、この様な場所で生活しなければならないのか考えさせられましたが、住んでいる人達の顔は輝いていました。

私が訪れた日はグルン族のスポーツ（バレーボール・バスケット・砲丸投げ）大会と民族舞踊の発表会があり、遠くはイギリスから、近くは首都のカトマンズからの帰省者達で村は賑わっていました。1週間の生活は貴重な体験でした。大家さんの親戚から食事の招待が多く、宿泊した家の食事は5回程度で、日本人が来たとの情報は直ぐに広がり親切にもらいました。食事は1日に2回で、午前9時頃と午後7時頃です。それ以外に午後1時頃に口ティ（ドーナツのよう）やビスケットをたべます。料理は全てマキです（写真2）、私にもマキの生活の経験はありますので、石垣島での生活を思い出しました。水道は家の中に無く外にあり、台所もありません。釜戸の横にいつも料理を作る女性が座っています。男性は座ってはいけないようです。



・坂本さん無事生還
4月25日に発生したネパール大地震の影響で一時帰国中。地震発生時はテニスの最中で、驚天動地の衝撃でした。



・ふれあいサロンメンバー紹介 24名

例年同様に、地域高齢者の支えとなる活動を精力的に実施していきます。さしあたって、5月8日、開級式では、元浦西中校長・糸数剛・秀子夫妻による指導で昔懐かしい歌を大声で歌います。（代表：諸見敏子）



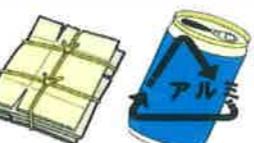
*リサイクル収益金

4月末実績

23,820円

毎月第3日曜日

収益金は自治会活動費として有効に活用されています。今後とも、新聞、段ボール、アルミ缶などの提供にご協力お願いします。*アルミ缶はつぶして出して頂けると助かります。



・掲示板設置【あじさい公園】前

あじさい公園の角・自治会内唯一の電話ボックスの隣に自治会掲示板を設置しました。これまで、自治会前バス停に一基しかありませんでした。今後は、通りすがりにご覧下さい。



製作者は元浦添市消防長・仲原勇（F58）玄人はだしの腕前に感嘆！